



能登半島地震被災地支援チャリティ企画

フルート演奏会

能登半島地震被災地支援のチャリティ企画として、フルート演奏会を開催いたします。

出演は地元音楽家の荻原輝明さんと、かぶらフルートクラブの皆さんです。

第1部では、フルートとピアノで奏でる世界巡りの旅へいざないます。

第2部では、会場のみなさんにも、フルート・ピアノと共に楽しく歌っていただきます。能登に関係する曲も登場します。演奏を聴き、一緒に歌い、能登の被災地の皆さんのことにも思いを馳せ、皆で応援していこうという気持ちを抱いていただければと思います。

演奏会後には、能登被災地への募金活動にもご協力をお願いいたします。

フルート



柔らかく澄んだ音色が特徴です。鳥の鳴き声のような透明感のある音を奏でることができる楽器です。

出演者

荻原輝明

かぶらフルートクラブ

- ・ 矢野登司
- ・ 折茂まり子
- ・ 黛常喜
- ・ 須藤直美
- ・ 黛順子（ピアノ）

大般若経と大般若会について

大般若経とは、「西遊記」で有名な三蔵法師玄奘がインドより中国にたくさんの経典を持ち帰り翻訳した600巻に及ぶ経典です。曹洞宗のお寺では、大般若経を守護する十六善神図を掲げ、「大般若経」をお読みして、災難がおこらず世の中が平和で、皆が幸せになるように心を込めてお祈りします。この行事を「大般若会」といいます。「大般若会」では、「大般若経」の一番大事なところをまとめた偈文（げもん）を唱えながら、大勢のお坊さんで手分けして600巻をパラパラとめくる「転読」を行います。その風にあたっただけでもご利益があると言われるのがこの場面です。



昨年永隣寺を訪れた日、イタリア普伝寺の皆さんも参加しての大般若会のような様子。（長学寺にて）